

大木惇夫作詞／矢代秋雄作曲／小森昭宏編曲

鎌倉市歌

一、由井が浜しずけき波に

人の和をいざなう都

山の幸海さきの幸ゆたけく

風光はみやびにも清すがしく

世界の人の心を惹ひくよ

虹はたつ 虹は呼ぶ

鎌倉 鎌倉 ああ栄はえある都

二、大仏おほぶつの気高けき在あり所と

慈悲と愛あふるる都

山の幸海さきの幸ゆたけく

栄光えいこうをかかぶりて興おこりて

久遠くわんの智慧ちえの泉いづみを掬くむよ

虹はたつ 虹は呼ぶ

鎌倉 鎌倉 ああ歴史の都

三、さみどりの林と丘と

砂の白むつめる都

山の幸海さきの幸ゆたけく

住居すまいして快たやく明あるく

風懷ふうかいゆかし 貝殻かいから鳴るよ

虹はたつ 虹は呼ぶ

鎌倉 鎌倉 ああ文化の都